

■循環器内科

年度ごとの目標・振り返り

◆2019年度振り返り

計画①：人材確保

最終実績：循環器内科志望の初期研修医2名、後期研修医1名確保。

計画②：安房地域医療センターとの連携

最終実績：今年度も3名の派遣が可能で安房地域医療センターの支援が継続出来ており、かつ紹介も維持できた。

計画③：近隣地区の医療機関などとの連携

最終実績：病診連携、病病連携として従来の各医療機関に加えて9月から塩田病院、むなかたクリニックに派遣を開始、勝浦、茂原地域の支援がより可能になった。

計画④：臨床研究の推進

最終実績：各種学会での発表、論文作成ができていた。

計画⑤：病院経営への貢献

最終実績：患者さん第一の医療を継続し、かつ検査治療の件数も増加でき、安房地域医療センターと合わせると医科歯科関連施設の中でも上位に位置で来ている。

◆2020年度の推進計画

計画①：COVID-19 流行下での診療

患者様に対して十分な診療を維持する。

医療スタッフの安全を確保する

計画②：近隣地区の医療機関などとの連携

計画③：スタッフの働き方の見直し

過負荷にならないように業務を分散

計画④：病院経営への貢献

◆2019年度の循環器内科紹介・近況

COVID-19への対応でみなさん大変なことと思います。特に大学は多数の患者さんを受け入れて本当にご苦労様です。

幸いなことに当院は房総半島の南端に位置しているためまだ市中感染はほとんどなく、PCR検査も150例ほど行いましたが全て陰性でした。しかし規制緩和に伴う人の移動で今後の状況はまだ不透明であり現在行っている発熱外来などを継続して対応していく予定です。

亀田グループは鴨川市にある本院の他に幕張クリニック、京橋クリニックなどのサテライト施設があります。

当科の特徴はトータルで循環器疾患に対応できる循環器のジェネラリストを目指せるということなのです。虚血、リズム、さらには心不全、structural heart diseaseといった循環器疾患全てを幅広く経験できます。

虚血ではOCT、IVUS、FFR、エキシマレーザーなどを駆使した冠動脈、末梢インターベンションを、リズ

ムではアブレーション、各種デバイスなどを豊富に経験できることはもちろん、エキシマレーザーを使用したリード抜去も可能になりました。また弁膜症、心筋症、心筋炎などの疾患も豊富で、トランスサイレチン型心アミロイドーシスに対するビンダケルが使用可能な施設でもあります。ローテーションの先生方は数か月ごとにカテラボ、EP ラボに所属していただき、インターベンション、アブレーションを学んでいただいています。2016 年より開始した TAVI（経カテーテル的大動脈弁置換術）は年平均 20-40 例ほど施行しており現在まで術後 30 日死亡はありません。心臓外科、麻酔科、コメディカル一体となったハートチームカンファレンスも毎週行っております。

個人のキャリアアップとしては国内外の学会での発表や論文を推奨しており、また研究についても上級医師と一緒にすることが可能です。さらに各種学会の認定施設であるため取得可能な専門医も豊富です。

2020 年 6 月から大野真紀医師がクリーブランドクリニックのクリニカルフェローを終了して帰国しています。US で経験したことを生かして活躍していただけるものと期待しています。クリーブランドクリニックには黒田俊介医師が現在留学中、COVID-19 で大変な中研究を継続しています。

また近隣の館山市にある安房地域医療センターは亀田総合病院と連携している社会福祉法人太陽会が経営している病院ですが、こちらにも循環器内科の常勤として 4 名のスタッフを派遣しているほか外来の応援も行っております。亀田本院の症例実績は後述いたしますが、この安房地域医療センターも昨年度 PCI が 380 例ほど末梢インターベンションも 60 例ほど行っており、アブレーション、デバイス留置も各々 50 例程度と実績を伸ばしています。おかげで当院と安房を合わせると PCI は 800、末梢インターベンションは 150、アブレーション、デバイス 350、200 と順調に症例を確保できました。希望者は安房地域医療センターへのローテーションも検討いたします。若手の先生方にとっては地域医療と循環器の経験を積めるよい機会が得られることになることでしょうか。

最後に病診連携、病病連携では地域の講演会、医師会の集まりなどを通して開業、病院勤務の先生方とのつながりを広げ症例の確保と臨床、研究の質を上げる努力をしております。

以上のように亀田総合病院では循環器のさまざまな症例が経験でき、若手の先生方は研鑽が積めるものと自信を持っております。

臨床統計

2019 年（1 月～12 月）

病床数（病院全体 917 床、内科 223 床、循環器 55 床）

循環器科総症例数

1871 例（男性 1228 例、女性 643 例）

疾患別内訳

虚血性心疾患	773 例（ACS 167 例、SAP 606 例）
弁膜症	86 例
心筋疾患	10 例
不整脈	462 例
先天性心疾患	1 例
血管疾患	83 例
高血圧	0 例
その他	456 例

心臓カテーテル検査統計

冠動脈造影検査件数 773 例

診断カテ数 853 例

インターベンション総数 433 例

Rotablator 26 例

DCA 2 例

緊急カテーテル治療数 148 例

EPS 4 例

Ablation 306 例

(WPW 8 例、AVNRT 14 例、心房粗動/心房頻拍 31 例、心房細動 217 例、VT 35 例、その他 1 例)

Pacemaker 115 例

ICD 40 例

心筋生検 8 例

PTMC 2 例

IVC filter 0 例

PTA 104 例

TAVI 22 例

心臓血管外科手術数 311 例

CABG 42 例

弁置換 64 例

大血管 84 例

病院業績(2019年1月より12月)

国内学会、研究会、講演会

1. 金濱 望：第29回日本心血管画像動態学会、晩期冠動脈バイパス静脈グラフトにおける不安定動脈硬化性変化をOCT、血管内視鏡にて観察し得た一症例、福岡、2019/1/24
2. 小林 哲也：日本循環器学会関東地方会・「心房細動を合併した早期再分極症候群による心室細動」、東京、2019/2/2
3. 新井 紘史：植込みデバイス関連冬季大会：モードスイッチ未作動の心房頻拍による最大追従レートでの心室ペーシングにより心室頻拍が頻回に誘発された1例、東京、2019/2/14
4. 黒田 俊介：第11回植込みデバイス関連冬季大会「リードレスペースメーカ植込み開始による恒久型ペースメーカ治療の変化」、東京。2019/2/14
5. 水上 暁：第11回植込みデバイス関連冬季大会・モードスイッチ未作動の心房頻拍による最大追従レートでの心室ペーシングにより心室頻拍が頻回に誘発された1例、東京、2019/2/14
6. 植島 大輔：Tokyo Valves, Time course of the survival advantage of transcatheter over surgical aortic valve replacement: interplay between sex and patient risk profile、東京、2019/2/15
7. 橘 伸一：植え込みデバイス関東冬季大会、発作性高度房室ブロックを発症した若年男性にリードレ

スペースメーカーを留置した1例、東京 2019/2/15

8. 廣木 次郎：第11回 植込みデバイス関連冬季大会「皮下植え込み型除細動器によるメリットとデメリットを経験した、拡張型心筋症の一例、東京、2019/2/15
9. 吉岡 賢二：FRIENDS Live 2019、FFRによって責任病変の推定を試みた多枝冠動脈病変を伴う非ST上昇型急性心筋梗塞の一例、東京、2019/3/1
10. 金濱 望：第83回日本循環器学会学術集会 Association between N-3 and N-6 Polyunsaturated Fatty Acids and Plaque Vulnerability by Optical Coherence Tomography in Acute Myocardial Infarction Patients、横浜、2019/3/28
11. 黒田 俊介：第83回日本循環器学会学術集会、Impact of Posterior Wall Isolation on Recurrence of Atrial Fibrillation:Propensity Score Matched Analysis」横浜、2019/3/28
12. 水上 暁：第83回日本循環器学会学術集会・Angle of the Tines Before the Tug Test Predicts Engagement of the Tines in MICRA Leadless Pacemaker Implantation、横浜、2019/3/28
13. 廣木 次郎：第83回 日本循環器学会学術集会、Waveform Features of Paced 12-lead Electrogram in Complete Atrioventricular Block with Heart Failure 横浜、2019/3/29
14. 吉岡 賢二：第83回日本循環器学会学術集会、Feasibility assessment of using CT-derived FFR with reduced-order model in daily practice: validation study in our institute、横浜、2019/3/29
15. 橘 伸一：日本循環器学会、Impact of Sustained New-onset Atrial Fibrillation in Patients with Acute Heart Failure、横浜、2019/3/29
16. 植島 大輔：日本循環器内科学会総会：The Interplay between Permanent Pacemaker Implantation and Mortality in Patients Treated by Transcatheter Aortic Valve Implantation、横浜、2019/3/29
17. 新井 紘史：日本循環器学会・Efficacy of figure-of-eight suture and risk factors of venous bleeding complication after pulmonary vein isolation。横浜、2019/3/29
18. 早坂 和人：第83回日本循環器学会学術集会・Left Ventricular Hypertrophy Especially without Hypertension is Associated with Low Left Atrial Appendage Flow Velocity in Patients with Atrial Fibrillation、横浜、2019/3/30
19. 廣木 次郎：日本内科学会総会、血栓吸引療法が有用であった上腸間膜動脈閉塞症の1例、名古屋、2019/4/26
20. 松村 昭彦：第54回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会、教育講演3 座長、東京、2019/5/10
21. 宮國 翔太：ADATARA LIVE、ワイアリング困難な高度石灰化膝窩動脈病変の通過に血管外からの18G針穿刺が有効であった一例、福島2019/6/5
22. 松村 昭彦：ADATARA LIVE demonstration 2019 座長、福島、2019/6/6
23. 松村 昭彦：第252回日本循環器学会関東甲信越地方会、座長、東京、2019/6/14
24. 山下 周：お茶の水ハートリズム研究会、心房細動に対するmultiple sessionにおける、マーシャル静脈に対するケミカルアブレーションの有効性、東京、2019/6/22
25. 新井 紘史：日本不整脈心電学会学術集会、Difference of hemorrhagic event rate by peri-ablation anticoagulation management、横浜、2019/7/25
26. 廣木 次郎：不整脈心電学会 Pseudo-Filling Defect Delayed Contrast Enhancement CT Angiography in Persistent Atrial Fibrillation Patients 横浜、2019/7/25
27. 松村 昭彦：CVIT2019 座長、名古屋 2019/9/18

28. 吉岡 賢二：第 28 回日本心血管インターベンション治療学会、TAVI による冠動脈閉塞の備えには事前の冠動脈内ワイヤー留置で十分なのか？名古屋、2019/9/18
29. 植島 大輔：第 28 回日本心血管インターベンション治療学会、” Wire centering technique for BK CTO wiring with severe calcification”, ”Can you deliver a Graftmaster with keeping hemostasis in a case of coronary perforation?”, 名古屋、2019/9/18
30. 宮國 翔太：日本心血管インターベンション治療学会関東地方会、ワイヤリング困難な高度石灰化膝窩動脈病変の通過に血管外からの 18G 針穿刺が有効であった一例、東京 2019/10/10
31. 松村 昭彦：第 55 回日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越地方会、座長、東京 2019/10/11
32. 吉岡 賢二：第 55 回日本心血管インターベンション治療学会関東甲信越地方会、ワイヤリング困難な高度石灰化膝窩動脈病変の通過に血管外からの 18G 針穿刺が有効であった一東京 2019/10/11
33. 松村 昭彦：仙台ネットワークライブ 2019 座長、仙台、2019/10/18
34. 松村 昭彦：CCT 2019 座長 神戸 2019/10/24
35. 新井 紘史：カテーテルアブレーション関連秋季大会 2019、His 東近傍起源のリエンتری性心室頻拍に対し、無冠動脈洞からの通電で治療に成功した 1 例、他 1 例 金沢、2019/11/6
36. 廣木 次郎：カテーテルアブレーション関連秋季大会 2019、DEEP mapping が有用であった不整脈原性右室心筋症に伴う His 東近傍起源リエンتری性心室頻拍の一例、金沢 2019/11/7
37. 羽生 佳弘：ストラクチャー・ジャパン・RCC と NCC, NCC と LCC が癒合した高度石灰化大動脈弁狭窄症に対する TAVI の症例、宮城、2019/11/7
38. 水上 暁：日本不整脈心電学会カテーテルアブレーション関連秋季大会 2019・「減衰伝導特性を有する下部共通路により long RP' 頻拍を呈し、左房アプローチが有効であった通常型房室結節リエンتری性頻拍の 1 例」金沢、2019/11/7
39. 羽生 佳弘：ストラクチャー・ジャパン、RCC と NCC, NCC と LCC が癒合した高度石灰化大動脈弁狭窄症に対する TAVI の症例」、宮城、2019/11/8
40. 宮國 翔太：4th world young cardiologist summit での発表 学会名・発表演題：IVC フィルター除去時におまけがついてきた一例、千葉、2019/12/7
41. 松村 昭彦：第 33 回日本冠疾患学会学術集会、座長、岡山 2019/12/12
42. 松村 昭彦：第 33 回日本肝疾患学会 学術集会、座長および講演”、岡山 2019/12/12

国際学会

43. 水上 暁 BW Symposium 2019/Roadshow in Hangzhou, Academic conference of Electrocardiogram and Pacing Branch of Zhejiang Medical Association・心房細動および心室頻拍アブレーションに関する講演 杭州、中国、2019/6/27
44. 新井 紘史：APHRS2019、Predicting factor of septal implantation of a leadless pacemaker by left and right anterior oblique view、タイ 2019/10/24
45. 山下 周：Asia Pacific Heart Rhythm Society (APHRS)、Dual Accessory Pathways Identified in A Single Activation Map with Rhythmia; A Case Report 、タイ、2019/10/24

欧文論文

1. Kuroda S, et al. Verapamil-sensitive ventricular tachycardia demonstrating multiform QRS morphology in a patient with ischemic cardiomyopathy. HeartRhythm Case Rep. 2019 Dec;5(12):573-577. [PMID: 31890579]
2. Arai H, et al. Inferior Vena Cava Thrombus due to Left Inferior Vena Cava and Ulcerative Colitis. TH Open. 2018 Oct 24;2(4):e369-e370. [PMID: 31249962]
3. Yoshioka K, et al. Safety and Prognostic Impact of Early Treatment with Angiotensin-Converting Enzyme Inhibitors or Angiotensin Receptor Blockers in Patients with Acute Heart Failure. Am J Cardiovasc Drugs. 2019 Dec;19(6):597-605. [PMID: 31218508]
4. Hayasaka K, et al. Left subclavian approach for ablation of persistent left superior vena cava in a patient with cardiac resynchronization therapy: a case report. Europace. 2019 Aug 1;21(8):1184. [PMID: 31032521]
5. Kuroda S, et al. Very early diuretic response after admission for acute heart failure. J Card Fail. 2019 Jan;25(1):12-19. [PMID: 30219549]

その他、研究会

松村 昭彦：外房薬剤師会学術研修会、動脈硬化とそれによる病気、2019//2/19

松村 昭彦：日本薬学会 第139年会、ランチョンセミナー、抗血栓療法 温故知新、2019/3/22

松村 昭彦：千葉県退職女性教職員の会、いつまでも生き生きと ～血管年齢若返り～、2019/5/29

松村 昭彦：南房総心臓病 Conference,

循環器疾患予防対策 UP TO DATE,

2019/5/29

松村 昭彦：エリキュース エリア WEB セミナー、DOAC 時代の抗血栓療法、2019/6/28

松村 昭彦：館山地区ケアマネージャー勉強会、いつまでも生き生きと ～血管年齢若返り～、

2019/7/24

松村 昭彦：Strategic Seminar & Hands-on, DOAC 時代の抗血栓療法、PCI の基本 「2D Model」

2019/8/17

松村 昭彦：千葉県民の健康長寿を考える、千葉県の高齢化の現状と、死因

松村 昭彦：千葉県民の健康長寿を考える、千葉県の高齢化の現状と、死因から考える心房細動患者合併症の問題、2019/8/27

松村 昭彦：イグザレルト WEB カンファレンス、冠動脈疾患における抗血栓療法～AFIRE 試験を踏まえて～、2019/10/15

松村 昭彦：Meet the Expert, PCI 施行患者における抗血栓療法について 2019/11/30